

◆お見積り、ご発注、デザイン(版下)作成の際、参考にしてください。

版下には、必ず『カラーイメージ』も作成ください。

レーザーカットワッペン

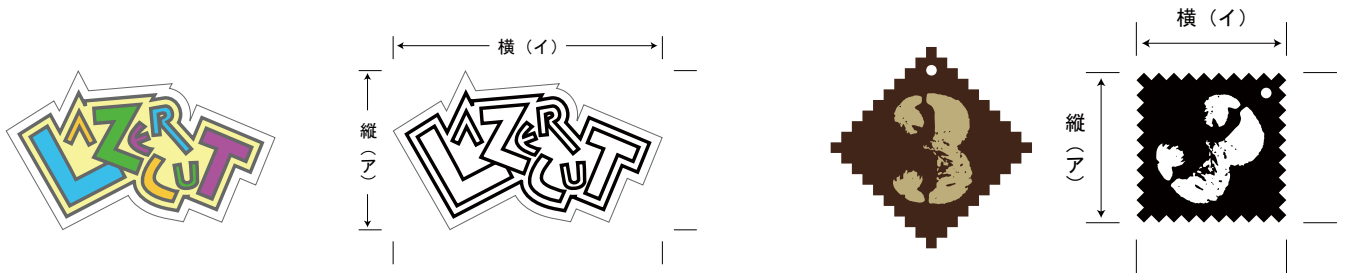
レーザーカットワッペンは、織上げた後レーザーにて指定の形に切り抜きます。

切り口は、熱で溶解して硬くなり解けなくなります。

ロック加工をしないので、目一杯デザインできますが、織布を切り抜くため 1mm程度の「ずれ」「歪み」が生じることがあります。図案はそれらを考慮してデザインしてください。

仕上りの形は、鋭利な形や複雑に入り組んだ物でも、ある程度可能です。

ア=縦(仕上り)、イ=横(仕上り)の数字を記入して下さい。



ヒント



レーザーカットの際、例えば右へ0.3mm、上へ0.3mmずれて抜かれた場合、上の物は「ずれ」が目立ちませんが、下の物では目立ちます。0.5mm前後の「ずれ」が生じることを考慮してデザインしてください。

レーザーカットワッペン

オーバーロックワッペンは、織上げた後指定の形に抜いて周囲をミシンでロック加工します。

ロック巾は、約3mmになります。図案はロック巾を考慮してデザインしてください。

仕上りの形は、図2)程度であれば可能ですが、鋭利な形や複雑に入り組んだ物はできません。

ア=縦(仕上り)、イ=横(仕上り)の数字を記入して下さい。



刺繍ロックワッペン

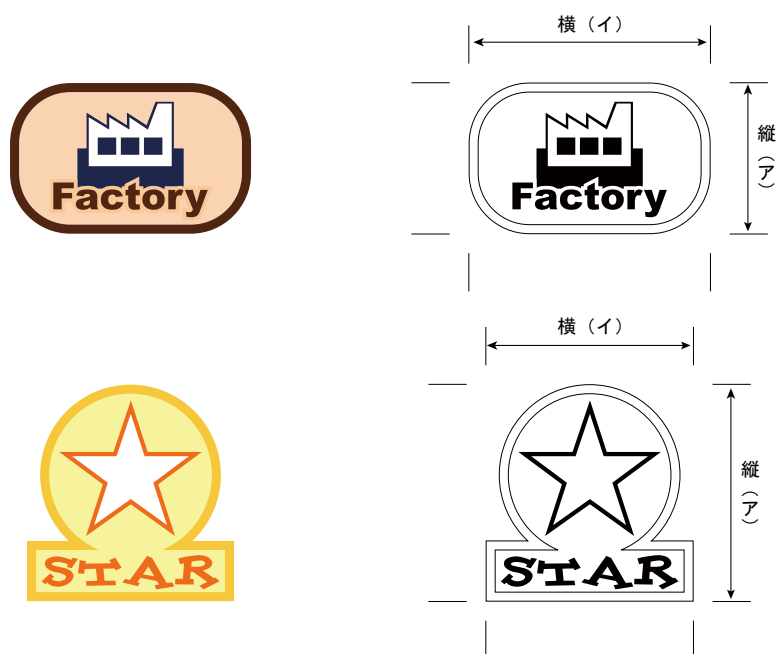
刺繍ロックワッペンは、織上げた後、縁かがり部分を刺繍加工したのち、輪郭に沿って熱ペンで溶かしながらフリーハンドでカットします。

溶解した部分は硬くなりますが、耐久性はロック加工よりもあります。

ロック加工できない小さなものや複雑な形状のものにはおすすりめです。

縁かがり巾は、約1.5mm~3mmになります。図案はロック巾を考慮してデザインしてください。

ア=縦(仕上り)、イ=横(仕上り)の数字を記入して下さい。



シンプルワッペン

シンプルワッペンは、正方形、または長方形に仕上げるもっともシンプルなワッペンです。裏面にアイロン接着加工を施したり、周囲を縁かがりしたりすることもできます。図3)、図4)のように縁かがりをする場合、ロック巾は、約3mmになります。図案はロック巾を考慮してデザインしてください。ア=縦(仕上り)、イ=横(仕上り)の数字を記入して下さい。

図1)

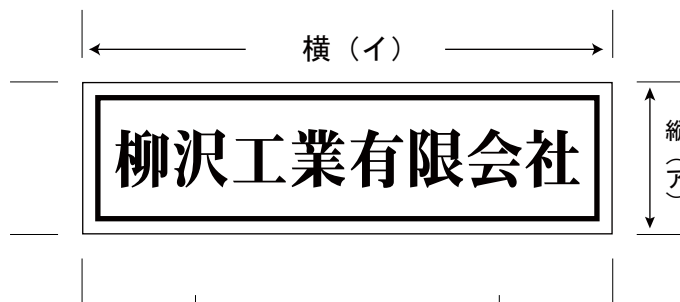


図2)

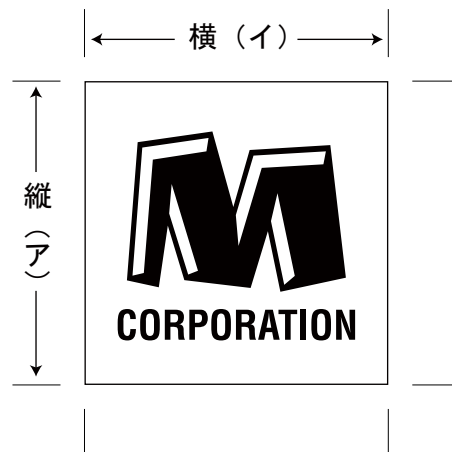


図3)



ロック巾 約3mm

図4)

